

北海道における市場での青果物流通の効率化

【札幌市中央卸売市場 札幌みらい中央青果（株）】

荷待ち時間の短縮

荷役等時間の短縮

- 市場内の卸、仲卸、運送会社が連携してパレット運用協議会を立ち上げ。道内産地は**80%がパレット化**（残り20%は小規模の個人農家）。道外産地のパレット化率は1%だが、引き続き推進。
- **パレット優先の荷下ろし場所**を確保するとともに、繁忙期には通常の荷下ろし場所7カ所に加え、開設者とも連携して、**センターヤードでの荷下ろし場所も追加で確保**。
- 道内外の中継輸送拠点として2023年に**物流センター**を建設。道内地方市場との中継の**ハブ拠点として、また道外への転送や輸出の拠点として、運送会社と連携して対応**。
 - ①500枚以上の11パレットを収納できる自動ラックシステム
 - ②5～6℃の低温保管によるコールドチェーンを確保



道内産地へ貸し出す協議会所有パレット



物流センターで低温保管される青果物



物流センターの自動ラックシステム